

週間漁海況情報—第1号

平成27年1月6日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

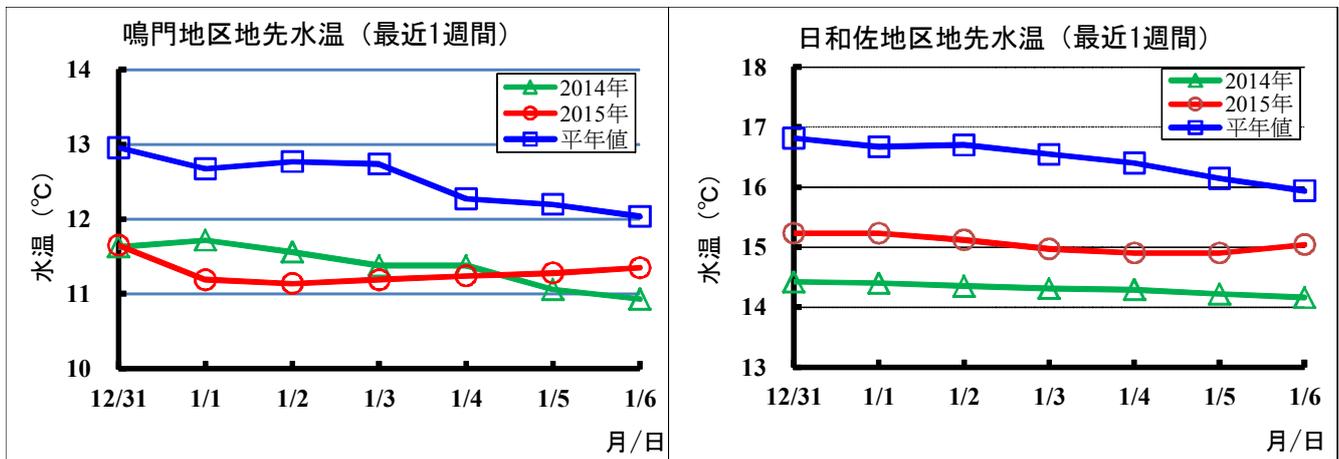
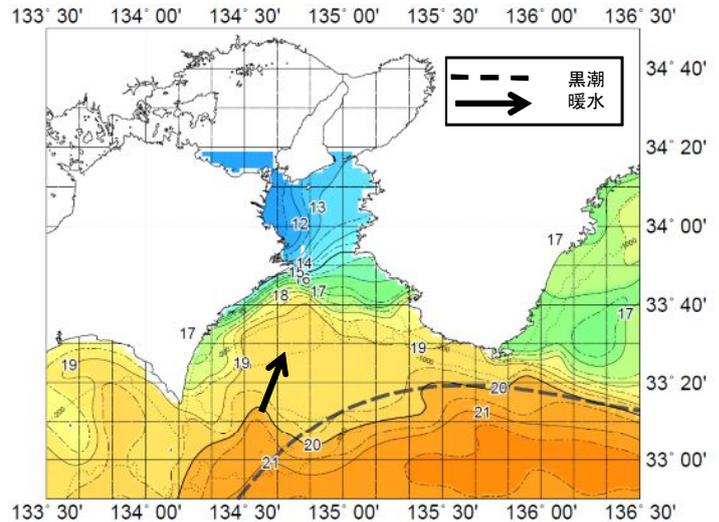
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.1.6）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、かなり離岸、潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は19～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で11℃台、紀伊水道では11～15℃台、海部沿岸は14～17℃台である。紀伊水道外域では室戸岬側からの暖水流入がある。



地先水温: 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「低め」～「やや低め」の11.1～11.7℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の14.9～15.2℃、牟岐地区は「かなり低め」～「平年並み」の13.7～15.7℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

* 平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部郡沿岸で、大主体にキダイが1.1トン（1日1隻あたり18kg）、中主体にアマダイが0.5トン（同10kg）、大主体にサバフグが1.2トン（同58kg）水揚げされた。

建網：海部郡沿岸で、メジナが0.5トン（同14kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが0.3トン（同38kg）、アオリイカが0.6トン（同15kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、マメ主体にマアジが0.5トン（同46kg）、小主体にマルアジが1.0トン（同87kg）、メアジが1.0トン（同86kg）、小主体にサバ類が1.1トン（同94kg）、中主体にヒラソウダが0.7トン（同62kg）、ツバスが1.1トン（同93kg）、中主体にカンパチが0.4トン（同32kg）、中主体にサワラが0.3トン（同25kg）、イサキが0.3トン（同28kg）、中主体にイシダイが0.6トン（同48kg）、コショウダイが1.4トン（同114kg）、中・小主体にカワハギが0.9トン（同72kg）、中主体にメジナが1.0トン（同86kg）、小主体にアイゴが0.3トン（同27kg）、中主体にアオリイカが0.4トン（同30kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でメジロが0.8トン（同10kg）、ハマチが0.4トン（同14kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.5トン（同32kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが2.7トン（同35kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年12月22日～2015年1月4日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	58	1,062	18	大主体
		アマダイ	49	470	10	中主体
		サバフグ	21	1,223	58	大主体
建網		メジナ	35	487	14	
小型定置網		マアジ	8	305	38	小主体
		アオリイカ	38	556	15	
大型定置網		マアジ	12	549	46	マメ主体
		マルアジ	12	1,042	87	小主体
		メアジ	12	1,033	86	
		サバ類	12	1,124	94	小主体
		ヒラソウダ	12	746	62	中主体
		ツバス	12	1,119	93	
		カンパチ	12	380	32	中主体
		サワラ	12	304	25	中主体
		イサキ	12	338	28	
		イシダイ	12	576	48	中主体
		コショウダイ	12	1,373	114	
		カワハギ	12	866	72	中・小主体
		メジナ	12	1,027	86	中主体
		アイゴ	12	319	27	小主体
		アオリイカ	12	362	30	中主体
	釣り		メジロ	80	822	10
		ハマチ	26	374	14	
紀伊水道		サワラ	15	486	32	中主体
パッチ網		シラス	77	2,675	35	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「かなり離岸」、潮岬沖において「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」の11℃台、日和佐地先で「やや低め」の14～15℃台で推移する見込み。